

NEW 新明解日语

アカサタナハマヤラワ（高级）

李若柏 张群舟/主编



NORTHEAST NORMAL UNIVERSITY PRESS

WWW.NNUP.COM

东北师范大学出版社

NEW

新明解日语

アカサタナハマヤラワ (高级)

李若柏 张群舟/主编

江苏工业学院图书馆
藏书章



NORTHEAST NORMAL UNIVERSITY PRESS

WWW.NENUP.COM

东北师范大学出版社 长春

图书在版编目 (CIP) 数据

新明解日语 / 李若柏, 张群舟主编. —长春: 东北
师范大学出版社, 2006
ISBN 7 - 5602 - 1995 - 0

I. 新... II. ①李, ②张... III. 日语—教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 021037 号

责任编辑: 魏芳华 封面设计: 宋 超
责任校对: 刘 颖 责任印制: 张允豪

东北师范大学出版社出版发行
长春市人民大街 5268 号 (130024)
销售热线: 0431—85687213
传真: 0431—85687025

网址: <http://www.nenup.com>

电子邮件: sdebs@mail.jl.cn

奇乐排版制作中心制版 86105350

长春市永昌印业有限公司印装

2006 年 12 月第 1 版 2006 年 12 月第 1 次印刷

幅面尺寸: 185mm×260mm 印张: 20 字数: 300 千

印数: 0 001—1 500 册

定价: 38.00 元

编写者名单

主 编 李若柏 张群舟

编 者 (以姓名笔画为序)

马 军 边家胜 王景芝

孙长虹 卢 丽 李 军

刘桂萍 杜玉良 杨 舒

张为国 高在学 秦兆明

谢忠宇 董春琪 董将星

审校 楠本徹也 (东京外国语大学)

前 言

近年来，中日两国间的政治、经济、文化等方面的交流日益扩大和加深，在我国的日企及合资企业快速增加。因此对日语人才的需求，特别是对实用型、复合型、高层次的日语人才的需求与日俱增并呈现多元化发展趋势。另一方面，日本政府对赴日留学的中国学生的日语水平也有了较严格的要求。为满足广大日语学习者的需求，直属于教育部的中国赴日本国留学生预备学校编写了这本《新明解日语》高级教材。诚然，作为我国唯一的、由中日两国政府共同创办的日语教育专门机构来编写此书，我们也感到责无旁贷。

基础日语（初、中级阶段）的学习对于中国人来说可能不难，作为语言的句子易学，易记，易掌握。当然，表述时也仅限于单句的水平。当学生想用外语说明一件复杂的事情或表示自己一个完整的意愿时，往往需要连贯地说几句话或几十句话。如果平时缺乏这种高层次的、以话语为单位的训练，这种场合就显得上句不接下句，出现句不达意之处。语篇教学的最大特点是连贯性，正常的语言行为不在于生成单个的句子，而在于使用多种句子创造话语和语篇。否则，也难于完成言语的交际任务。

听说是言语活动的基础，读写是在听说基础上派生出来的。在听说技能达到一定水平时，加强读写训练又可反过来促使听说能力的提高。只有通过长期的话语和语篇的训练，才能连句成段，连段成篇，才能掌握各种语言的表现手法及某一完整的内容或思想的语言技能。这样，学生的听说能力才有可能达到高层次的飞跃，才能达到陈述一个事实，表达一个完整意愿的交际价

值。也就是说，大量的阅读是提高语言综合技能不可缺少的重要一环。

上述思考则是我们编写此教材的初衷。

《新明解日语》高级教材是在总结我校举办多年高级班教学的经验基础上编写成的，编写中参照了“高等院校日语专业高年级阶段教学大纲”的要求及国家留学基金委公派出国 WSK 选拔考试标准，同时也考虑到日本国际交流基金在海外实施的日语能力 1 级测试标准所覆盖的内容。

本书特点及说明：

1. 精选日语原文，选材时充分注意文章的思想性、知识性、科学性、实用性、趣味性及可读性，并兼顾文章题材的广泛性及体裁的多样性。

2. 每篇课文由单词、注释、句型（练习）、提问及翻译五个方面构成。对单词、注释、句型，运用最新的信息，简单明了地加以解释说明。句型例句实用地道并附有译文。通过问答练习可加深对文章内容的理解及对文章主线的把握，同时可通过以了解语言为载体的日本文化及日本人的思维方式。翻译练习可进一步巩固掌握所学的句型及典型句的运用。句型练习、问答练习、翻译练习附有参考答案。

3. 为扩大学生的词汇量及培养自学能力特编入“読み物”部分。

4. 本教材以 2 级为起点，学完需 220 学时并可达到日本国际交流基金在海外实施的日语能力考试 1 级。教材中所出现的句型，90% 以上覆盖了历年日本国际交流基金在海外实施的日语能力 1 级考试中的句型。

5. 使用本教材并参加我校高级班结业考试的合格人员可免于参加国家留学基金委公派出国 WSK 选拔考试，直接申请国家公派出国留学，国家留学基金委对我校合格人员的成绩予以承认。

教材在编写过程中，得到了我校日本专家的大力支持，我们在此表示诚挚的谢意。由于时间仓促，水平有限，书中难免不足和错误，敬请同行及读者批评指正。

编者

2006 年 8 月

目次

1 課	日本人の「働き方」	1
2 課	生活と美	15
3 課	万里の旅 万巻の書	28
4 課	人間と文化	38
5 課	宇宙との出会い	52
6 課	コンピュータ夢物語	64
7 課	学ぶことと人間の知恵	78
8 課	青春のひとこま	88
9 課	言葉と文化	103
10 課	食器不均整美と日本文化の将来など	113
11 課	ほんものの豊かさ	128
12 課	余暇	137
13 課	動物たちの嘆き	147
14 課	健康ブームの光と影	158
15 課	猫ばばと死刑	169
16 課	電車の中のプライバシー	180
17 課	カメラを持った語り部	192

18 課	パルテノンの青い空	199
19 課	顔をなくしたふるさと	208
20 課	エッフェル塔	218
21 課	ミエと指輪と夜光虫	229
【読み物 1】	旅について	239
【読み物 2】	「呼び出し音」と「話し音」の論理技術で携帯電話の迷惑 は解消する	246
【読み物 3】	何でも見てやろう	252
【読み物 4】	マルチメディアがもたらす私たちの暮らしの変革	259
【読み物 5】	人間・生物・自然に関する技術は21世紀にどう進むか	272
【読み物 6】	城の埼にて	282
文型索引	291
単語索引	294

1 課 日本人の「働き方」

会社離れ、できますか

「夢工場」というのが、日産自動車の九州工場の別名である。

組み立て工場につきもののベルトコンベヤーはない。リフト機構が備えられた台車方式が採用されているため、楽な姿勢で作業ができる。空調が完備され、照明も明るい。工場というよりオフィスの感じ。

周防灘を望む眺めのよい場所に、社員食堂がある。スペースは広く、床は磨きあげられている。ホテル並みのつくりだ。

日産がここで「究極の自動車工場」づくりをめざしたのは、自動車需要がなお伸びつづける、と見込んだからだった。しかし、業界はいま販売不振に沈んでいる。今世紀中に、自動車産業が過去のような繁栄を取り戻すことは、まずあるまい。

食堂から陽光にきらめく海を眺めていると、ここは経営者の「夢の跡工場」かもしれない、との思いに誘われる。

故郷の代わりだった

長引く不況によって、日産は座間工場の閉鎖に追い込まれた。秋になると、首都圏の座間から四百人ほどの従業員が転勤してくる。九州に住むのが初めての人も多い。当人や家族は、さまざまな思いを抱いて引っ越してくるだろう。

戦後の経済復興の過程では、これとは比較にならない規模で日本列島に民族大移動が起きたことが、二重写しになる。

鉄鋼、石油化学などの重工業を軸とする産業構造の変化で、農村から大勢の人が工業地帯と都市に流れた。集団就職列車が仕立てられ、若者がふ

るさとを離れた。

古くからの家族制度と村落共同体の崩壊である。その受け皿の役割を果たしたのが、会社だった。ふるさとを失った従業員は代替機能を会社に求め、会社もそれにこたえた。

終身雇用と年功序列が採用され、入社から定年まで面倒をみてもらえる仕組みが整った。会社との一体感が強まり、会社のためなら、家族との生活を犠牲にするのもいとわない。

「会社が発展すれば国が豊かになり、個人の生活も楽になる」と信じる従業員に支えられて、日本の会社は利益追求だけの集団ではなく、運命共同体になった。

「企業は金の卵を産むニワトリ。つぶしては元も子もない」とは、故土光敏夫経団連会長の企業観だが、この考えは、従業員にも受け入れられた。労使一体で企業の存続と発展に力を結集することが、戦後の経済発展の源泉になった、といえる。

米国の経営学者アベグレンは短い期間に世界のトップランナーになった日本企業を分析し、『カイシャ』をあらわしたが、カイシャはいまではカラオケ、カローシ（過労死）などとともに、外国でもそのまま通用する言葉となった。ただし、向こうでのカンパニーではなく、「奇妙なカンパニー」という意味合いもこめて。

日本ほど会社が幅をきかせる国はあるまい。競争、効率、利潤追求といった会社の物差しが、行政や教育の分野にも広がり、個人の多様な価値観や自由な思考はすみっこに押しやられた。会社国家だ。

従業員は会社への帰属意識や仲間意識が強まれば、会社は外に対して排他的、閉鎖的になる。同質なら受け入れるが、異質を避けたがる日本人の気質は、皮肉にも経済成長を通じた近代化の歩みのなかで、むしろ強まった

のかもしれない。

戦後のゼロからの出発をみれば、日本経済はよくぞここまで来たものだ、との感慨をだれもが抱くだろう。

心の中にすきま風が

しかし、バブル経済が破裂し、景気回復のきっかけをさがしあぐねている現在、サラリーマンの心には、すきま風が吹いている。不況の波にもまれた会社が、終身雇用制などを柱とする日本的経営を崩しはじめた。あれほど身も心もささげたのに、裏切られた気分させられる。

会社や周囲が自分をどう評価しているのか、不安なのだろう、「私を調べてください」と、興信所を訪ねる中高年サラリーマンが増えていると聞いた。

「自己調査」という。ある興信所には、月に四、五十件と、ひところの二倍の依頼がある。十数万円払うと、二週間後に報告書が届く。そこに書き込まれた「もうひとりの自分」を、どんな気持ちでみつめるのだろう。現実のほんのひとこまではあろうが、ここには、会社の中でしか自分を見いだせないサラリーマンの苦悩がのぞく。

先だって、学生時代の友人が、がんでなくなった。帰宅はたいてい午前残。朝は七時半に家を出て、一時間半かけて会社へ。仕事熱心で頑張り屋だった。

四十九日の法要の帰り、駅前のそば屋で十人の仲間と飲みなおした。「なぜ、そんなに会社に尽くすんだ」が話題になった。ひとりが「出世階段の途中で降りると、それまでの自分の人生を否定することになるんだよ」といきった。ほろにがい気持ちをのみ込んで、会話が途切れた。

作家の清水義範さんが書いた「フツのサラリーマンの物語」というコピーが付いた小説に、こんな描写がある。四十五歳の主人公は、朝の満員電車の中で、だれにとはなしにつぶやく。

「いかがですか。疲れていませんか。いや何だかそんな感じに見えましたので。私は大丈夫です。まだまだやっていけます。やっていくつもりです。そんなにつらいというわけではないんですよ。むしろ、やりがいがあると思っています。充実した人生だと、ええ、思っています。」

会社という舞台から降りたくても降りられず、自分の置かれた状況をみずから納得させようとしている主人公に共感を抱く読者が、多いのではないか。

多様な生き方に挑む

私たちは最近になってようやく、会社の論理を引っ込め、個人がもっと前面に出る会社への転換をめざさねばならないと気がついた。それは、利己主義がまかり通る社会ではない。個人の多様な価値観が異なる生き方を認め合う社会だ。

会社国家の仕組みを変えるのは、たやすくはない。が、会社と個人の関係がひとところとは変わってきたことに期待を抱く。

会社としては、厳しい時代を生き残るためにも、独創的で自由な発想の人材が必要になった。ふるさとの役目は経営の重荷となり、従業員に会社一筋の生き方を求めなくなっている。

個人の側も、まだ少数だが、自分の生き方を見定めて、仕事との兼ね合いをみつけている人が着実に増えている。豊かな時代に育った若者の間では、会社への思い入れは、よほど薄れている。

会社とどう折り合いをつけるか。みんなが模索すべきときがきている。そうした努力が広がっていれば、私たちの会社の風通しはきっとよくなる。

一、新出単語

会社離れ (かいしゃばなれ)	[名]	脱离公司
別名 (べつめい)	[名]	别名

つきもの	[名]	离不开东西，附属物
ベルトコンベヤー	[名]	传送带
リフト	[名]	升降机，升降梯
機構（きこう）	[名]	机构，机器
台車（だいしゃ）	[名]	台车，平板车
姿勢（しせい）	[名]	姿势
完備（かんび）	[名・自サ]	完备，完善
周防灘（すおうなだ）	[名]	周防滩（地名）位于濑户内海的西部
究極（きゅうきょく）	[名]	最终，终极
めざす	[名]	以……为目标
需要（じゅよう）	[名]	需要
見込む（みこむ）	[他五]	期待，相信
繁栄（はんえい）	[名・自サ]	繁荣
取り戻す（とりもどす）	[他五]	恢复，取回
きらめく	[自五]	闪烁
長引く（ながびく）	[自五]	拖延，脱长
不況（ふきょう）	[名]	萧条，不景气
座間（ざま）	[名]	座间（地名） 位于神奈川県中部
閉鎖（へいさ）	[名・自他サ]	封闭，闭塞
追い込む（おいこむ）	[他五]	赶上，赶上
当人（とうにん）	[名]	当事人
復興（ふっこう）	[名・自他サ]	复兴
二重写し（にじゅううつし）	[名]	重叠摄影，重复曝光
軸（じく）	[名]	核心，中心
仕立てる（したてる）	[他一]	准备，预备
崩壊（ほうかい）	[名・自サ]	崩溃
受け皿（うけざら）	[名]	托盘

終身雇用 (しゅうしんこよう)	[名]	终身雇佣制
年功序列 (ねんこうじょれつ)	[名]	论资排辈
仕組み (しくみ)	[名]	构造, 结构
整える (ととのえる)	[他一]	备齐, 备置
犠牲 (ぎせい)	[名]	牺牲
いとう	[他五]	讨厌
利益追求 (りえきついきゆう)	[名]	追求利益
土光敏夫 (どこうとしお)	[名]	土光敏夫 (人名)
劳使 (ろうし)	[名]	劳动者与雇佣者
存続 (そんぞく)	[名・自他サ]	永存, 保存
結集 (けっしゅう)	[名・自他サ]	集结, 集聚
源泉 (げんせん)	[名]	根源, 源泉
アベグレン	[名]	阿倍古廉 (人名)
トップランナー	[名]	跑在最前面的人
カンパニー	[名]	公司
利潤追求 (りじゅんついきゆう)	[名]	追求利润
物差し (ものさし)	[名]	标准, 尺度
行政 (ぎょうせい)	[名]	行政
すみっこ	[名]	角落 (口)
押しやる (おしやる)	[他五]	推开, 抛开
帰属意識 (きぞくいしき)	[名]	归属意识
排他的 (はいたてき)	[名・形動]	排他性
気質 (きしつ)	[名]	气质
皮肉 (ひにく)	[名・形動]	挖苦, 讽刺
歩み (あゆみ)	[名]	进程, 步伐
感慨 (かんがい)	[名]	感慨
すきま風 (すきまかぜ)	[名]	隔阂, 裂痕 (喻)
バブル経済 (バブルけいざい)	[名]	泡沫经济
破裂 (はれつ)	[名・自サ]	破裂

景気回復 (けいきかいふく)	[名]	经济好转
さがしあぐる	[自五]	找腻了, 找够了
もまれる	[自五]	(在逆境中) 锤炼, 磨练
裏切る (うらぎる)	[他五]	背叛, 出乎意料
興信所 (こうしんじょ)	[名]	信用调查所
ひところ	[名]	前些日子
みつめる	[他一]	凝视, 注视
ひとこま	[名]	一瞬间, 一个场面
見い出す (みいだす)	[他五]	发现, 看待
苦惱 (くのう)	[名・自サ]	烦恼, 苦恼
先だって (せんだって)	[名・副]	前几天
頑張り屋 (がんばりや)	[名]	坚持不懈的人
法要 (ほうよう)	[名]	(佛) 法事, 佛事
飲みなおす (のみなおす)	[他五]	再喝, 重新喝酒
尽くす (つくす)	[他五]	尽力
出世 (しゅっせ)	[名・自サ]	出息, 发迹
いいきる	[他五]	断言, 说完
ほろにがい	[形]	痛苦, 味稍苦
のみこむ	[他五]	领会, 理解
途切れる (とぎれる)	[自一]	中断
清水義範 (しみずよしのり)	[名]	清水义范 (人名)
つぶやく	[自五]	嘟哝, 发牢骚
納得 (なっとく)	[名・自他サ]	领会, 认可
挑む (いどむ)	[自他五]	挑战, 征服
論理 (ろんり)	[名]	逻辑, 道理
引っ込める (ひっこめる)	[他五]	撤回
転換 (てんかん)	[名・自他サ]	转变, 转换
まかり通る (まかりとおる)	[自五]	强行通过
異なる (ことなる)	[自五]	不同

たやすい	[形]	容易
ひとつところ	[名]	同一地方
発想(はっそう)	[名・自他サ]	主意, 想法
重荷(おもに)	[名]	重担子, 包袱
一筋(ひとすじ)	[名]	一心一意地, 专心致志
見定める(みさだめる)	[他一]	看准, 断定
兼ね合い(かねあい)	[名]	保持均衡, 兼顾
思い入れ(おもいいれ)	[名]	沉思, 深思
よほど	[副]	很, 颇
折り合い(おりあい)	[名]	妥协, 和解
摸索(もさく)	[名・他サ]	摸索
風通し(かざ/かぜとおし)	[名]	通风

二、注 釈

- ・ホテル並みの/ホテルと同じような
- ・面倒を見る/世話をする。
- ・幅をきかせる/地位、勢力などを利用して、威勢を振う。
- ・やりがいがある/やる価値がある。
- ・気が付く/そのことに感じて及ぶ。感じられる。
- ・折り合いをつける/妥協する。

三、文 型

1. [～というより]

意味: どちらかというのと～に近い。

①あの先生は学校の先生というより銀行員のようだ。

“那位老师与其说像学校的老师，不如说像银行的职员。”

②この料理は日本風というより中華風なんじゃないの。

素材は日本のものだが、味がねえ。“这道菜与其说是日本风味，不如说是中国风味

的。虽然材料是日本的，但是，味道却有点……”

③この絵本は子供向けというよりむしろ大人のために描かれた作品だ。

“这本小人书与其说是面向孩子，不如说是为大人所创作的作品。”

④田中さんは失礼というより無神経なのだ。

“与其说田中失礼，莫不如说是反应迟钝。”

⑤このマンションすごいなあ。マンションというよりヨーロッパのお城って感じたね。

“这座高级公寓太漂亮了，让人感觉到与其说是高级公寓，莫不如说是欧洲城堡。”

● 練習

・ _____ ので学生というより _____。

・ あの留学生は勉強に来たというより _____。

・ 環境破壊は中国だけの問題というよりむしろ _____。

2. [～まい] 意味：否定の推量。「～ないだろう」。書き言葉でかたい表現。

①税金を減らすのに反対する人はまずあるまい。

“大概不会有人反对减税吧。”

②こんな話をしてもだれも信じてくれまいと思って今まで黙っていた。

“我认为即使说了这种话，谁也不会相信我的，所以才沉默至今。”

③このうれしさは他人には分かるまい。

“这份喜悦是他人无法知晓的吧。”

④これ以上大きな地震はあと百年起こるまい。

“比这大的地震，一百年以后也不会发生的吧。”

⑤3時間も待ったのに来ないのだから、もう来るまい。

“等了三小时也没来，大概不会来了吧。”

● 練習

・ 小林さんはしっかりした人だから _____ まい。

・ 胡さんは3日間前からずっと留守だから _____ まいか。

・ _____ 間違いあるまい。